

保護者の皆様

仙台市立根白石小学校  
校長 鶴田 忠幸

## 令和2年度 学校運営に関する評価の結果と考察

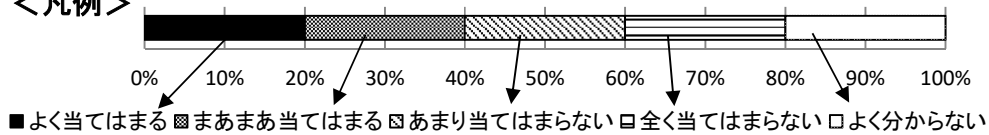
早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃から本校の教育活動に対し、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、昨年12月に実施しました令和2年度の学校運営に対する保護者アンケートに、たくさんの保護者の方々にご協力をいただき、ありがとうございました。深く感謝申し上げます。皆様から寄せられたご意見とともに、児童の生活アンケート・教職員の自己評価、また、一部の項目については地域の方々からいただいた評価も加えてまとめましたので、お知らせいたします。

なお、評価から見えてきた課題については改善策を立て、来年度の学校運営に生かしてまいります。今後ともご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

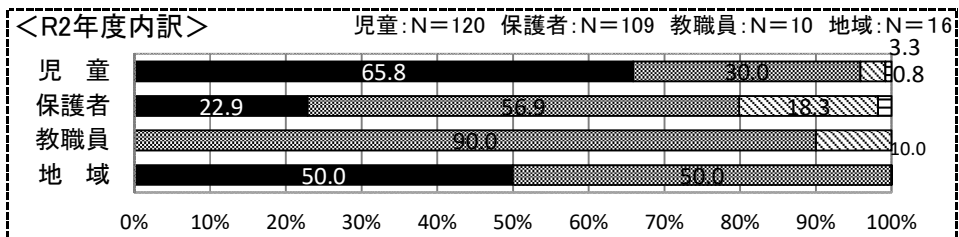
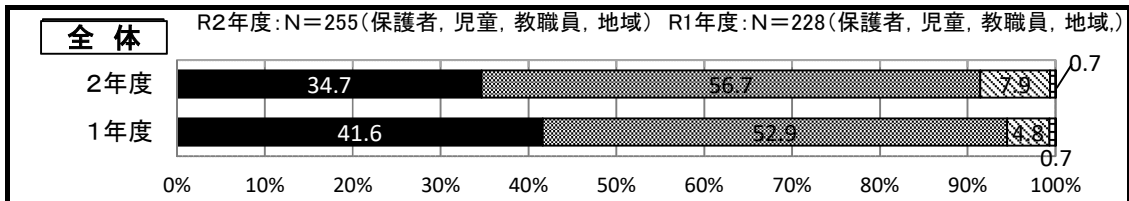
★ 各グラフの標記については、下の凡例を参考にしてください。

### <凡例>

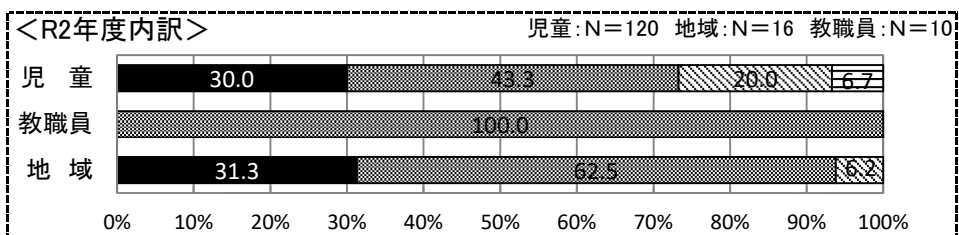
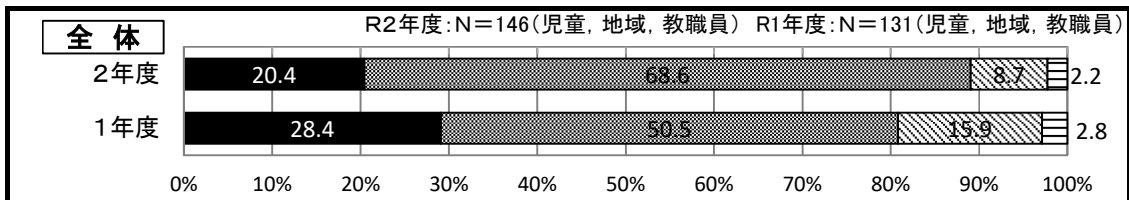


## 1 重点目標について

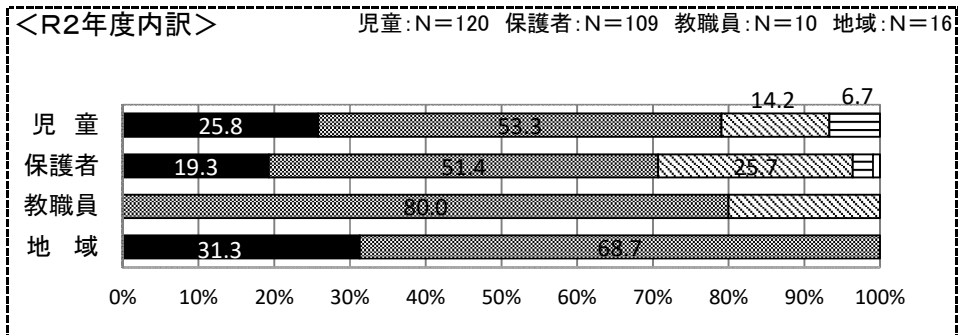
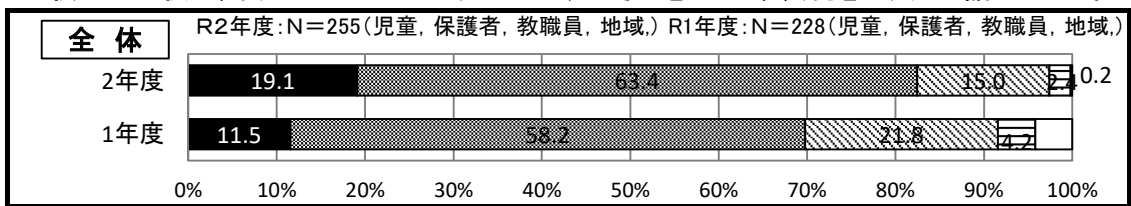
### ① 根小の子供は、相手の話をしっかりと聴いている。



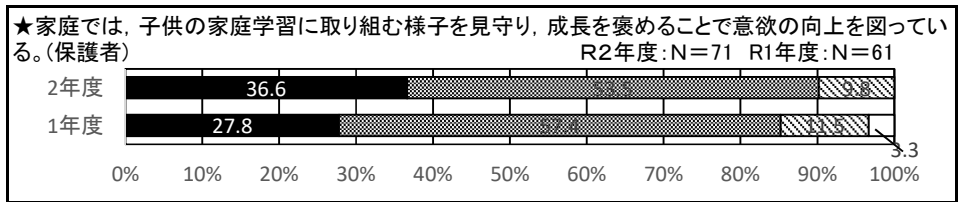
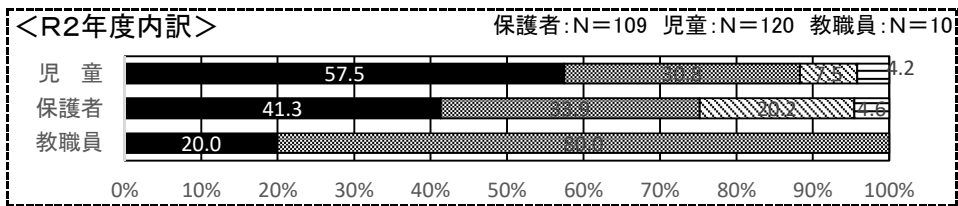
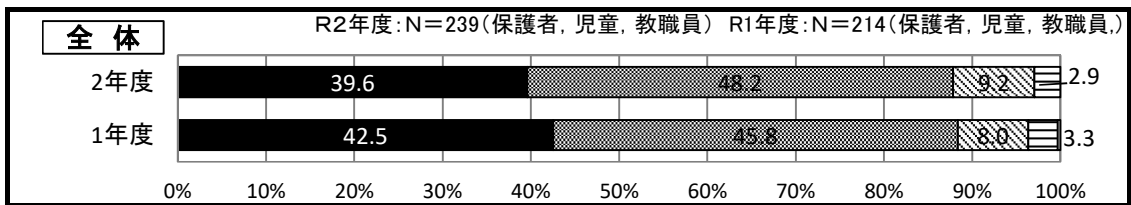
### ② 根小の子供たちは、自分の考えや意見などを進んで発信している。



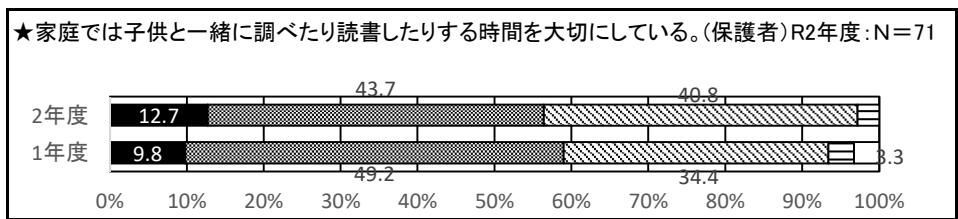
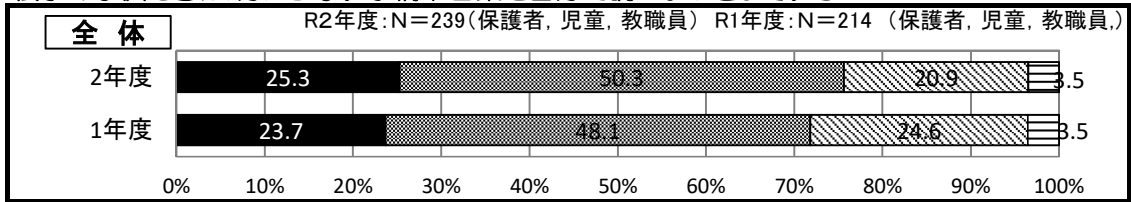
③ 根小の子供は、伝えたいことがよく分かるように考えをまとめ、表現を工夫して話している。



④ 根小の子供たちは、宿題や自主勉強を自ら行い、毎日続けている。



⑤ 根小の子供たちは、分からない事柄や言葉を自分で調べようとしている。



### <話をしっかり聴く><自分の考えを伝える><表現を工夫する>

今年度の重点目標の一つは「相手の話を受けて、自分の意見を分かりやすく伝えることができる子供の育成」でした。今年度も、「聴く」と言うことはただ聞くのではなく、目と心を合わせてしっかり聴くことなどを指導しました。項目①「相手の話をしっかり聴いている。」は、昨年度よりやや低い数値とはなったものの、90%以上の回答者が「おおむね良好」と答えており、中でも児童の約65%は「よくあてはまる」と回答しており、相手の話をしっかり聴く姿勢は定着してきていることが伺えます。

項目②「自分の考えや意見などを進んで発信している。」では、約90%の回答者が「おおむね良好」と答え、昨年度より7.8%高い回答となっています。しかし、内訳を見ると、教職員は、100%が「おおむね良好」と答えておりますが、児童の回答は75%には届かず、児童と教職員の間に意識のずれがあることが伺われます。学校では、児童が挙手をし自分の考えを進んで発信する姿を認めたり励ましたりし、児童が自分の考えを発信したくなるような取組を継続してまいります。項目③「伝えたいことがよく分かるように考えをまとめ、表現を工夫して話している。」に対しては、約80%以上が「おおむね良好」の回答で、昨年度より10%以上高い数値となりました。これは、校内研究で、話を聞いて自分の考えを持たせたり、相手意識を持って交流する力を育てることに力を入れてきた成果が表れたものと考えます。内訳を見ると、児童と教職員の約80%が「おおむね良好」と答えておりますが、保護者は約70%とやや低い回答となっております。授業参観の際などに、保護者の方々にも認めていただけるように、次年度も引き続き校内研究のテーマと関連させながら指導を継続していきたいと思っております。

(\*「おおむね良好」の評価は、「よく当てはまる」と「まあまあ当てはまる」を合わせた評価です。\*「当てはまらない」の評価は、「あまり当てはまらない」と「全く当てはまらない」を合わせた評価です。)

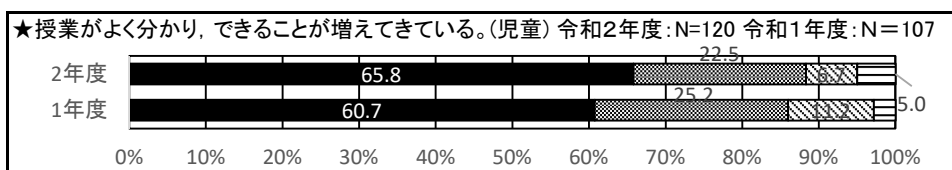
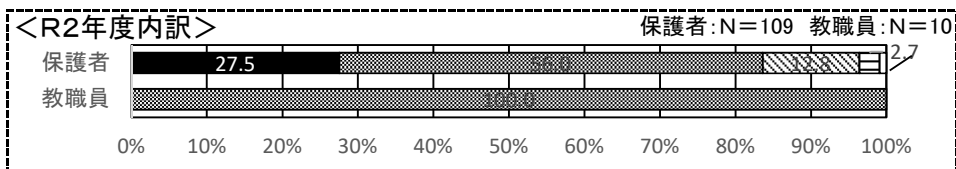
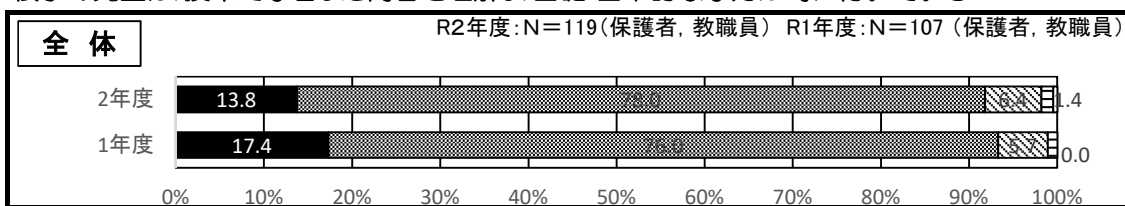
### <宿題や自主学習を続けている><分からないことを自分で調べる>

今年度のもう一つの重点目標は「自分から進んで学習課題に取り組む子供の育成」でした。項目④を見ると、家庭学習は約90%の児童が定着しているようです。学校で自主学習の例を示したことにより、自主学習をする児童も増えてきており、内容的にも質の高まりを感じます。しかし、約10%の児童は家庭学習の習慣が定着していないようですので、次年度は全児童にしっかりと家庭学習の習慣が身に付くよう指導してまいりますので、ご家庭のご協力もお願いいたします。また、★「子供の家庭学習に取り組む様子を見守り、成長を褒めることで意欲の向上を図っている。」に「当てはまる」と回答した家庭の割合は約90%で、昨年よりも高い数値です。家庭の見守りや励まし、児童の家庭学習を支える大きな力となっているようですので、お忙しい中ですが、引き続きご協力をお願いいたします。

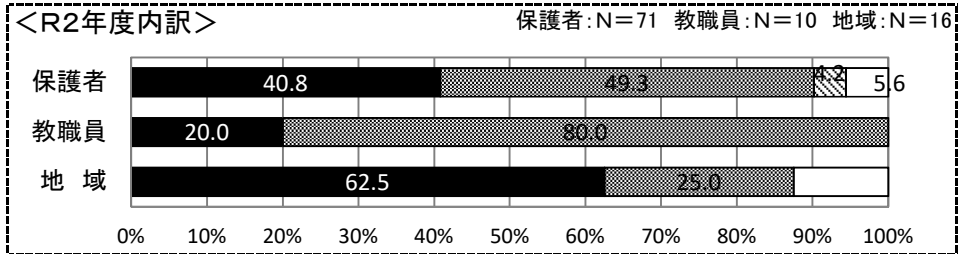
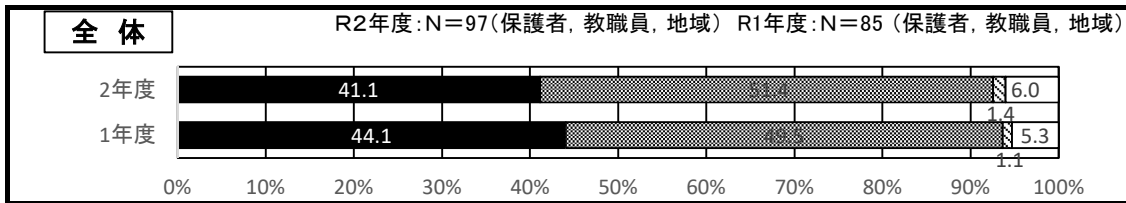
また、項目⑤「分からない事柄や言葉を自分で調べようとしている。」では、「当てはまる」との回答が80%を下回りました。★「家庭では子供と一緒に調べたり読書したりする時間を大切にしている。」に「あてはまる」と回答した割合は、60%に届いておりません。保護者の方々もお忙しいとは思いますが、お子さんと一緒に調べたり読書したりする時間を持っていただくと、児童の調べ学習への意欲もわいてくると思います。学校でも、国語の意味調べなど児童が家庭で調べる内容も宿題として出していきたいと思っておりますので、ご協力よろしくをお願いいたします。

## 2 「笑顔あふれる楽しい学校」「いじめのない温かい学校」について

### ⑥ 根小の児童は、授業で学習した内容を理解し、基礎・基本的な学力が身に付いている。



⑦ 根白石小学校は、児童に基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けさせる、指導の工夫・改善に努めている。



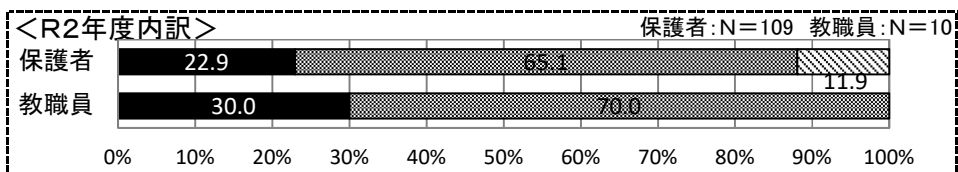
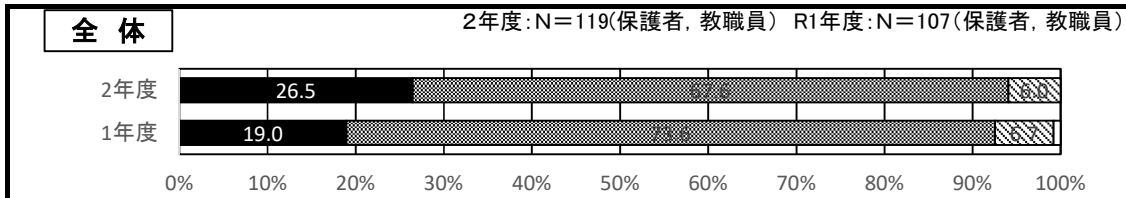
**<基礎的・基本的な知識・技能の習得と指導の工夫>**

項目⑥「根小の子供は、授業で学習した内容を理解し、基礎・基本的な学力が身に付いている。」では、昨年度と同様、90%以上の回答者が「当てはまる」と答えています。★「授業がよく分かりできるようになってきている。」に「当てはまる」と回答した児童は約88%で昨年より高い数値となっており、分かる喜びややでできる楽しさを感じている児童が昨年度より更に増えたことがうかがえます。

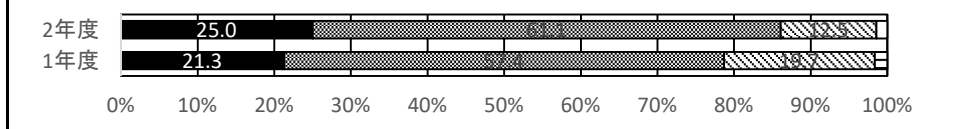
項目⑦「学校は児童に基礎的・基本的な知識・技能を確実に身に付けさせる指導の工夫・改善に努めている。」では、90%以上の回答者が「当てはまる」と答えており、高い数値となっております。学校として取り組んでいることが地域や保護者の皆様にもご理解いただけた結果と受け止め、大変うれしく思っております。

学校では、次年度も引き続き、指導の工夫・改善を進め、一人一人によく分かる授業を提供できるよう努めてまいります。

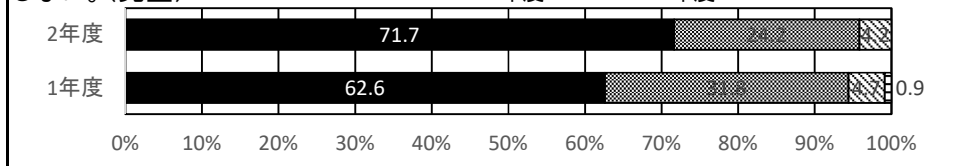
⑧ 根小の児童は、家族や友達に対して、思いやりのある言葉遣いや接し方ができる。



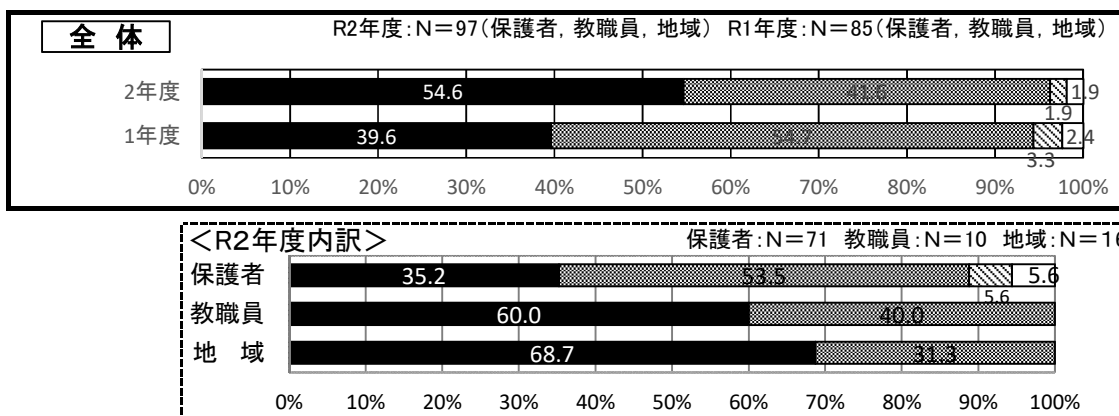
★家庭では、お子さんが望ましい言葉遣いが身に付くように、家族みんなで気を付けている。(保護者) R2年度:N=72 R1年度:N=61



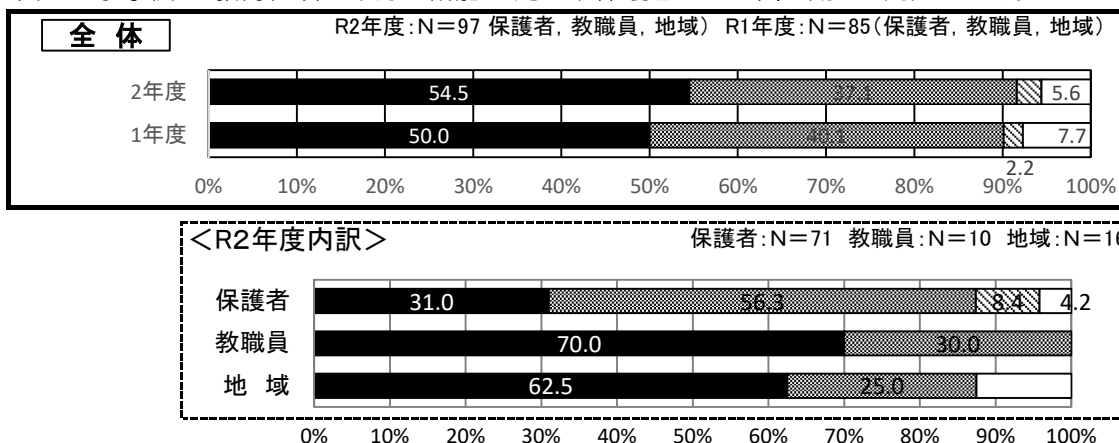
★友達をからかったり、乱暴をしたりするなど、人がいやがるようなことは絶対にしない。(児童) R2年度:N=120 R1年度:N=107



⑨ 根白石小学校は、いじめのない人間関係づくりに努めている。



⑩ 根白石小学校は、教育相談が十分に機能し、児童や保護者のニーズに則した対応をしている。



＜思いやりのある言葉遣い、行動＞

項目⑧「家族や友達に対して、思いやりのある言葉遣いや接し方ができる。」では、約95%の回答者が「当てはまる」と答えています。また、★「友達をからかったり、乱暴をしたりするなど、人がいやがるようなことは絶対にしない。」の質問に対して、95%以上の児童が「当てはまる」と答え、中でも70%以上の児童が「とても当てはまる」と答えています。今年度は、新型コロナウイルス感染症への「差別」「偏見」についても学習する機会があり、もともとやさしい本校の児童ですが、更に思いやりのある行動ができるようになってきていると感じます。

次年度も引き続き、学校・家庭・地域が連携して子供たちの指導に当たっていきたいと思います。

＜いじめのない人間関係づくり＞＜教育相談とニーズに則した対応＞

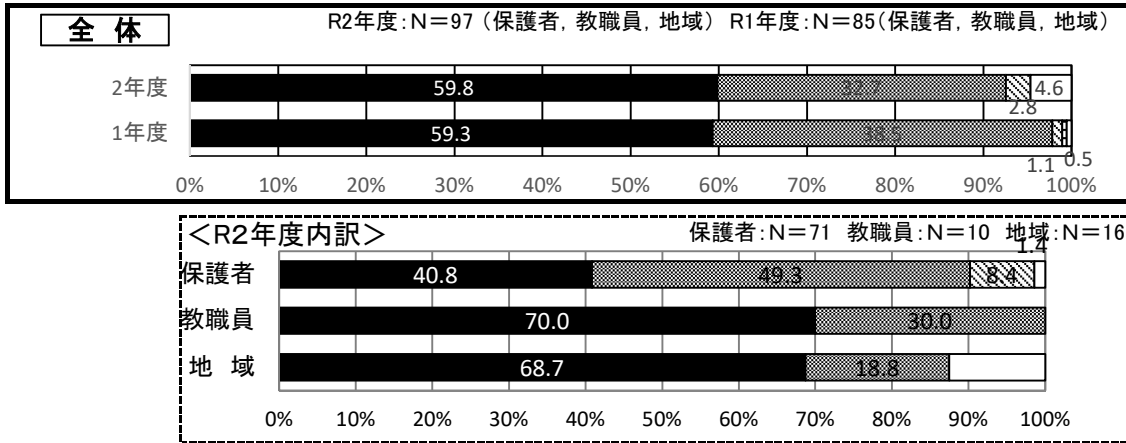
項目⑨の「いじめのない人間関係づくり」については、約95%の回答者が「おおむね良好」と評価し、半数以上が一番よい評価(良好)で回答しています。本校は、保護者の皆様、地域の皆様のご協力もあり、児童にとって自分の居場所があり、安心して生活できる学校となっております。今後も、子供たちが互いの良さを認め合い、一人一人が持つ力を十分発揮できるような温かな学級・学校づくりを一層推し進めます。また、昨年度作成しました「根白石小学校いじめ対策基本方針」は、機会あるごとに見直してまいります。ご意見等がある場合は、学校までお聞かせ願います。

項目⑩の「教育相談とニーズに則した対応」については、「おおむね良好」という割合が90%越え、昨年度より高い数値となりました。学校では、お子さん一人一人を大切に、必要に応じて個別に相談をさせていただいておりましたので、高い評価をいただけたことをうれしく思います。来年度も、引き続き、お子さんや保護者の皆様の悩みをうかがい、一緒に考え、共に取り組んでいきたいと思ひます。より相談しやすい学校を目指し、日頃から児童や保護者の方との信頼関係の構築に努めたいと思ひます。

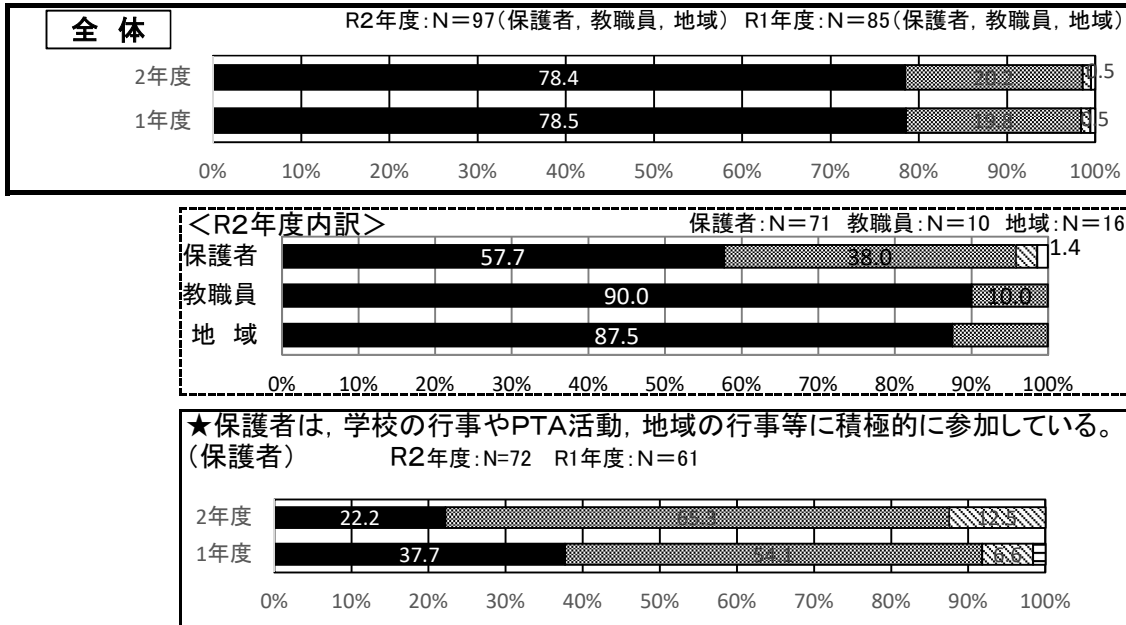
教育相談の学校の窓口は教頭ですが、教頭以外の担任や養護教諭や特別支援コーディネーターにお伝えいただいても結構です。また、本校の教員だけではなく、スクールカウンセラーや関係機関との相談もできますので、いつでもお声掛けください。

### 3 地域と共に歩む学校

⑪ 根白石小学校は、教育方針や教育活動について、保護者や地域に分かりやすく伝えている。



⑫ 根白石小学校は、行事などの教育活動を通し、各団体(PTA、育成会、アセ踊り保存会、市民センターなど)との連携を図り、地域に開かれた学校づくりに努めている。



#### <分かりやすい情報発信>

学校の教育方針や児童の活動の様子を文書やおたより、学校HPのブログでもお伝えしました。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年よりも学校ホームページを多く活用しました。また、保護者の皆様に安心していただけるように、学校よりも必要な時期に必要な情報をお届けするために発行回数を多くして対応いたしました。今年度は、PTAの活動も十分にできなかったことから、PTA本部と連携して「PTAだより」の発行も行いました。項目⑪の「教育方針や教育活動等の分かりやすい情報発信」については、昨年度よりは若干低いですが、90%以上の方に「おおむね良好」という回答をいただきました。

次年度も保護者や地域の方々に分かりやすい情報、楽しんで見ていただける情報の発信に努めます。また、緊急の場合には、一斉メール配信も行い、迅速に対応してまいります。

#### <地域に開かれた学校づくり>

項目⑫「地域に開かれた学校」に関しては、毎年、非常に高い評価をいただいています。今年も「おおむね良好」の評価は、ほぼ100%となっております。今年度は、コロナ禍でありながらも、できる範囲でできる学習をさせていただきました。アセ踊り保存会の皆様や保護者・地域のボランティアの皆様には、大変お世話になりました。ありがとうございます。次年度も、より一層学校と地域の連携を深めてまいります。また、校外での子供の活躍を応援し、指導にも役立てるため、できる範囲で教職員が地域の行事等に参加したり、参観したりしたいと思っております。

令和2年度 第3回学校評議員会・学校関係者評価委員会  
(令和3年1月29日開催)での各委員の皆様からの提言や感想です。

[小川 和明 学校評議員]

- ・児童館としても挨拶に協力している。「ただいま。」「ありがとうございます。」「さようなら。」を徹底している。迎えに来た保護者や兄弟にも「お迎えありがとうございます。」と言っている。これからどんどん人数が増えていくので、ルールとマナーについて話をしている。
- ・上の学年の児童が、目標となるモデルを見せることも大切である。
- ・すばらしいグランドデザイン。具現化するために、withコロナに合わせて、取捨選択も必要になる。
- ・子供たちのために、市民センターと児童館との共催事業も考えていきたい。
- ・YouTube等のデジタルデバイスを知らせることができればと思っている。

[菅澤 政夫 学校評議員]

- ・概ねよい方向に進んでいてよかった。
- ・寒い時期にポケットに手を入れている子が少ない。学校の指導の効果が表れている。
- ・大きな行事は、その時の状況を見ながらやっていかなければならないと思う。
- ・地域の協力について相談があれば、お手伝いできる。withコロナの中で、その状況に合わせた対応が必要になる。

[戸内 和信 学校関係者評価委員]

- ・コロナ禍での改善点については、先生方だけでなく、保護者やPTAも協力している。
- ・withコロナの中で工夫した点は、来年度生かしていければよいと思う。
- ・デジタル人材が必要になってくるが、実際どう育てるか？小さいうちから？
- ・なぜ勉強しているかということ、家庭から子供たちへ伝えていく大切さがあると思う。
- ・PTAとして地域と学校の関わりを考えていきたい。